

(様式3) 目的設定表(令和04年度) 予算区分:通常

要求区分：令和 4年度当初予算

確定日（令和04 年 07 月 27 日）

事業コード	06040101			政策コード	06	政策名	教育・人づくり戦略							
事業名	“あい”で見守る！あんしんネット構築事業			施策コード	04	施策名	豊かな心と健やかな体の育成							
				指標コード	01	施策目標(指標)名	規範意識と自他を尊重する心を育む教育の推進							
部局名	教育委員会	課室名	生涯学習課		班名	社会教育・読書推進班		(tel)	5184	担当課長名	中田善英	担当者名	佐藤賢輝	
評価対象事業（計画）の内容											事業年度	令和04年度～令和06年度		
1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか) インターネットの健全利用の啓発は、トラブル等の未然防止、予防が目的である。 本事業では、トラブル等の未然防止、予防をより強化し、不適切な投稿をさせないために、全校種の教員への啓発講座を充実させる。教員が利用に関する正しい知識を得ることは、児童生徒の情報モラルの指導につながるものとする。 また、近年増加傾向にある「ネット利用の低年齢化」にも対応できるよう、幼稚園・保育所・認定こども園などの職員を対象とした啓発講座の受講を働き掛けていく。					3. 事業目的（どういう状態にしたいのか） 子どもたちをネット上の有害情報やSNS等によるトラブルから守り、子どもたちがインターネットを健全に利用できるよう、人工知能（AI）等を活用し、安全・安心な利用環境を整え、社会全体の情報モラルの向上を目指す。 (重点施策推進方針との関係) ○ 重点事業として要望 ● その他事業として要望									
					4. 目的達成のための方法 ①事業の実施主体 県 ②事業の対象者・団体 児童生徒及び保護者、教職員（小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校） ③達成のための手段 ・健全利用啓発事業とネットパトロール事業の実施									
2. 住民ニーズの状況 ①ニーズを把握した対象 ■ 受益者 □ 一般県民 （時期： 年 00 月） ②ニーズの把握の方法 ■ アンケート調査 □ 各種委員会及び審議会 □ ヒアリング □ インターネット □ その他の手法 （具体的に ） ③ニーズの具体的内容 「携帯電話等、インターネット利用実態調査（令和3年義務教育課）」「令和3年度児童生徒ライフスタイル調査（令和3年度保健体育課）」により、児童生徒及びその保護者から、子どもたちを取り巻く状況や問題点等についてアンケートを実施した。					④比較した代替手段及び選択した手段の有効性 複雑化しているネット利用の状況において、実効性のたる調査・分析、インターネット利用に係る最新の知見の提供等、専門性の高い業務を包括的に委託するにはセーフティーインターネット協会が適当である。									
◎把握してない場合の理由及び今後の方針														
①理由														
②今後の方針														
5. 事業の全体計画及び財源														
順位	事業内訳			左の説明			04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	09年度	単位(千円)全体(最終)計画	
01	“あい”で見守る！あんしんネット構築事業			健全利用啓発事業とネットパトロール事業の実施			4,927	4,927	4,927	0	0	0	14,781	
財源内訳		左の説明					4,927	4,927	4,927	0	0	0	14,781	
国庫補助金							0	0	0	0	0	0	0	
県債							0	0	0	0	0	0	0	
その他							0	0	0	0	0	0	0	
一般財源							4,927	4,927	4,927	0	0	0	14,781	

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果	・ネットの健全利用について保護者や地域住民、教職員等への啓発を図る。 ・きめ細やかで迅速な監視業務を実現し、トラブルの未然防止と被害拡大を抑制する。	
------------	---	--

指標名	低年齢化に対応したインターネット環境整備に関する講座を実施した市町村数	指標の種類
指標式	講座を実施した市町村の数	● 成果指標 ○ 業績指標

①年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指 標	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	最終年度
目標a		10	13	17	21	0	0	
実績b	7	9	②データ等の出典					
東 北	0	0	生涯学習課調べ					
全 国	0	0						

③把握する時期 ○ 当該年度中 月 ● 翌年度 04月 ○ 翌々年度 月

指標名	指標の種類
指標式	☐ 成果指標 ☐ 業績指標

①年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
指 標	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	07年度	08年度	最終年度
目標a		0	0	0	0	0	0	
実績b	0	0	②データ等の出典					
東 北	0	0						
全 国	0	0						

③把握する時期 ○ 当該年度中 月 ○ 翌年度 月 ○ 翌々年度 月

◎指標を設定することができない場合の効果の把握方法

①指標を設定することが出来ない理由

②見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性

コロナ禍にあってインターネットの利用がこれまで以上に日常化し、加速している現状に鑑み、子どもたちをネット上の有害情報やSNS等による誹謗中傷といったトラブルから守るため、安全・安心な利用環境を整えるとともに、情報モラルの向上を目指す必要性がある。

住民ニーズに照らした事業の必要性

ネット事情は日々進化しているため、最新かつ信頼性のおける情報をタイムリーに収集するのが難しい。また、ネット利用の低年齢化や長時間化といった新しい問題に対応した周知啓 発がこれまで以上に求められている。

事業の県関与の必要性

☐ 法令・条例上の義務 ☐ 内部管理事務 ☒ 県でなければ実施できないもの
☒ 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

民間等との協働により、県が主体となって事業の推進が必要である。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
-----------	-----------------------

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
-----------	-----------------------

	○重点事業	○その他
--	-------	------